

2023年度 嗜好調査結果

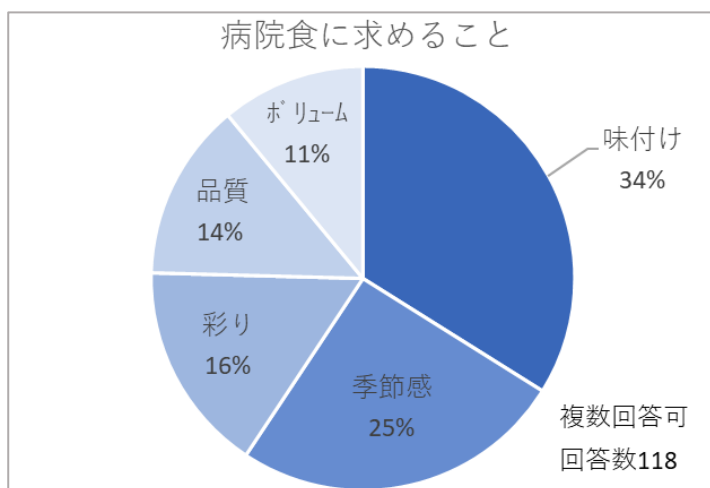
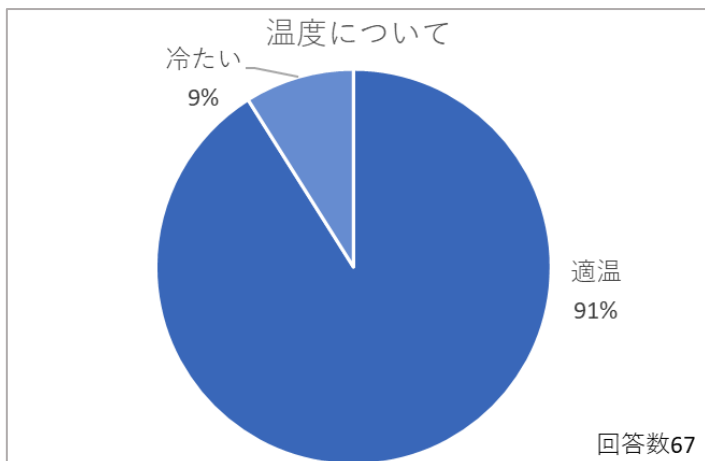
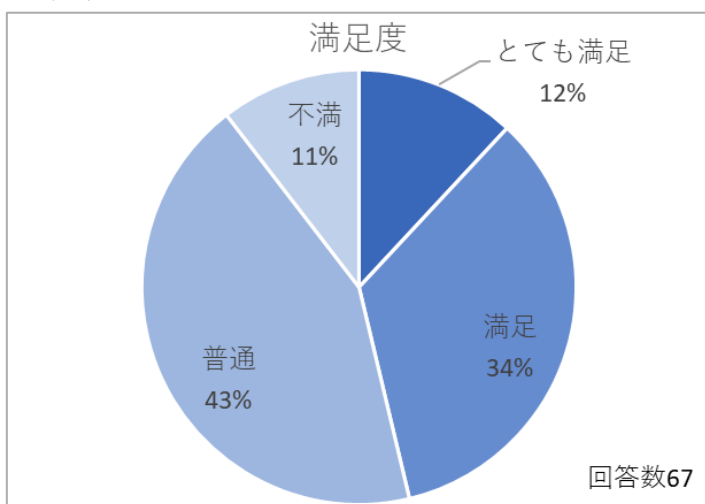
1. 調査目的

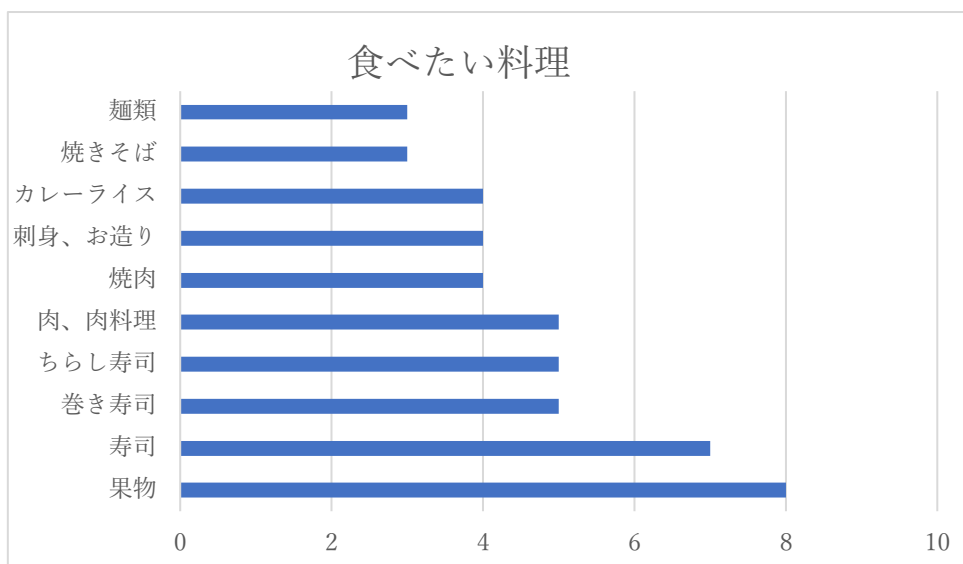
調査を行い、食事・献立に対する満足度を高め、食事提供業務の充実を図る。

2. 調査方法

- 1) 実施日：2024年3月21日（木）
- 2) 対象者：自己回答可能な経口摂取者 67名
- 3) 方法：本人による記入（一部聞き取り）

3. 結果





4. 考察

・味が薄いという意見は、減塩食やその他の特別食を提供している患者では挙がらなかった。反対に一般食（軟菜・常食）を提供している患者からは多数挙がった。

・食べたい料理の中で最も多いのは「果物」であったが、食べたい理由としては「バナナ以外の果物が食べたい」という意見が多かった。

嗜好に考慮し、キウイやりんごといった他の果物をメニューとして取り入れる必要があると考えられる。

・焼肉、肉料理を食べたいという意見が多くあがった。

その中には、「魚料理が多すぎる」「肉料理を増やしてほしい」という意見が見受けられた。

・食べたい料理としては寿司、麺類、肉料理が多かった。

・病院食に求めることでは「味付け」に次いで「季節感」が多かった。

病院に入院していると季節感を感じる機会が少ないため、行事食や旬の食材から季節を感じていただけるよう努めたい。